

APRSAF-21 主催

水ロケット大会へ応募しました

理科部
っーしん

この大会は

水ロケットや宇宙について興味もち、宇宙への夢、好奇心と探究心のある中学2年生から高校1年生を対象にした海外派遣プログラムです。

No. 22

担当者
寺田

第1次審査(書類選考)と第2次審査(面接、水ロケット打上げ実技)を経て、日本代表が決定

参加費用は 配負担 されます。

第1次審査
書類選考

第2次審査

日本代表
決定

6月

参加費用は JAXA 負担

① 面接
② 水ロケット打上げ実技

7月19日(土)
JAXA・相模原

日本代表研修
8月18日(月)~19日(火)
1泊2日で
開催予定
JAXA・相模原

APRSAF-21
水ロケット大会
11月29日(土)~30日(日)
開催地未決定(関東)

作文を書くのにはとても時間がかかり大変でした。その作文がどんな評価を受けるのか楽しみです。

応募したメンバー

- 「夢を飛ばすロケット」チーム
- S1-A 多武想太
- J2-A 寺田 清正
- 吉田先生
- 「SYK」チーム
- J3-A 古川 郁将
- J3-A 福田 胡桃
- 内田先生

5月28日(水)に応募しました。

7月9日までに結果が分かります。

水島先生

この話題の理科部通信が今頃？何か... おかしな...? 本来、3レポートエントリーするはずが2レポート... これも何がおかしな...? 94で元々の93が、決って手を振かないで欲しい。

吉田先生

身近にあるもの程物理現象として面白いと思う最近です。小工研工場を横の重くて、日本一の水ロケットで515kgを飛ばしてね。

内田先生

やと理科部通信が出ましたね。期末考査が終わったら、2次審査に向けて動き出します。作文の頑張りもムダにしないためにもね。

部長 S1-B 藤井

作文、おつかれ様でした。先生方も、ご協力ありがとうございました!!! 書類、面接を通過すると日本代表!!! かな、こいっけどかなり難しいぞだね...。結果をじっくり待ってましょ! ☆

反省

本当はエントリーするはずだったけれどエントリーしなかったJ2-A 佐藤 凜凛からの反省です。

今回は大会にエントリーできなくて、すみませんでした。

エントリーができなかったのは、作文を書くのを怠らしてしまい、最終的には締切にまにあいませんでした。こういうことは、理科部員としてはや、てはいけないことだと思えます。これからはこのようなことをしないように気をつけます。エントリーできなかった分、これからはしっかりと仕事をがんばるので、先輩方は、できるだけ仕事をください、お願いします。今回はすみませんでした。 J2-A 佐藤

ちなみにこの人は新人訓練キャンプにも行けませんでした。

追伸.

今回、新人訓練キャンプに行けないのは、空手で中体連の大会があるためです。本当は行きたいのですが、用事があり行けません。すみません。新人の人たちは頑張ってください。

(それと、新人のみなさんは僕のような人にならないようにしてください。多武先輩や吉尾先輩などからみられると僕のような人になってしまうので、気をつけてください。)

新人満
意に
下す。

僕は、理科部と生徒会を両立しています。今のところ、どちらも充分にしていますので、これから、どちらも大変になると思うので、みんながんばりましょう。

しっかり頑張りなさい!!!

凛凛

水島

